

事務局 記載欄	開設 年度	2021年度	科目 区分	総合科目	科目 コード	1930060	履修 制限	無	単位 数	2
------------	----------	--------	----------	------	-----------	---------	----------	---	---------	---

科目名（メディア）＝ 世界の中の日本外交 （'21）＝（TV）

英文名＝ [Japan in the Age of Globalization ('21)]

〔主任講師（現職名）：白鳥 潤一郎（放送大学准教授）〕

〔主任講師（現職名）：高橋 和夫（放送大学名誉教授、国際政治学者）〕

【本学担当専任教員：】

講義概要

日本は世界の中にあり、また世界第三位の経済大国である日本の対外的な行動は世界の行方にも大きな影響を与える。本科目では、世界と日本の繋がりに重点を置きつつ、歴史的な経緯を押さえることで、「現在」の日本が置かれている状況を空間的・時間的な広がりの中で描き出す。

導入として日本外交の歴史を概観した上で、アメリカ、北東アジア、ヨーロッパ、中東及びアフリカといった各地域、また核兵器やドローンやサイバー空間といった新しい安全保障について、それぞれの問題と日本の対応を取り上げる。

対象にするのは第一義的には本学の学生であるが、この問題を理解する必要のある全ての人々を潜在的な視聴者と考えている。

授業の目標

グローバル化が、世界の中に「日本」が入り込み、日本の中に「世界」が入り込むという「入れ子構造」を伴って進展していることに鑑みて、世界と日本の繋がりの中で外交問題について考える姿勢を養う。また、歴史的な経緯と構図を押さえることの重要性を意識してほしい。グローバル化と呼ばれる現象の中で日本社会が直面する問題を考えるための知的な枠組みを提供したい。

履修上の留意点

この科目は学部における学習の総仕上げを目指す総合科目である。社会学、国際政治、環境、メディアなど、幅広い領域の基礎知識をもって学んでいただきたい。「現代の国際政治('18)」「日本政治外交史('19)」「ヨーロッパ政治史('20)」「中東の政治('20)」などの関連する分野の科目の履修が望ましい。

回	テーマ	内 容	執筆担当 講師名 (所属・職名)	放送担当 講師名 (所属・職名)
1	世界と日本	「冷戦後」と呼ばれる時代が終わりつつある状況をふまえ、冷戦期にさかのぼって国際社会の中の日本について説き起こし、さらに国際政治と日本外交を検討するための視座を示す。 【キーワード】 冷戦、グローバル化、冷戦後、大国、国際政治の三つの位相	白鳥 潤一郎 (放送大学准教授)	白鳥 潤一郎 (放送大学准教授) 高橋 和夫 (放送大学名誉教授、国際政治学者)
2	日本外交の軌跡	第二次世界大戦の終結から現在に至る日本外交の軌跡を大きく4つの時期に区分して概説する。 【キーワード】 占領、「敗戦国」、戦後処理、「経済大国」、国際経済秩序、「普通の国」、国際安全保障	白鳥 潤一郎 (放送大学准教授)	白鳥 潤一郎 (放送大学准教授)
3	アメリカ／超大国の歩み	超大国アメリカの成長の過程を振り返り、その現状を分析し、将来を展望する。 【キーワード】 介入、超大国、第二次世界大戦、アメリカ・ファースト、冷戦、トルーマン・ドクトリン、覇権、冷戦後、同時多発テロ、	高橋 和夫 (放送大学名誉教授、国際政治学者)	高橋 和夫 (放送大学名誉教授、国際政治学者)

回	テ ー マ	内 容	執 筆 担 当 講 師 名 (所属・職名)	放 送 担 当 講 師 名 (所属・職名)
4	日本とアメリカ／同盟国の絆と摩擦	日本外交の基軸であるアメリカとの関係を同盟関係の変化を中心に概観する。 【キーワード】 占領改革、日米安保体制、日米経済摩擦、日米同盟、基地問題	白鳥 潤一郎 (放送大学准教授)	白鳥 潤一郎 (放送大学准教授)
5	東アジア／新しいバランスを求めて	21世紀に入って急速に台頭した中国、日本の旧植民地であり2つの国家に分断された朝鮮半島、そして独立後の混乱を経て成長軌道に乗った東南アジアについて、アメリカとの関係に焦点を合わせながら俯瞰する。 【キーワード】 米中関係、朝鮮戦争、ミサイル・ギャップ、「平和共存」、改革開放、相互確証破壊、ハイテク覇権、台湾、ASEAN	高橋 和夫 (放送大学名誉教授、国際政治学者)	高橋 和夫 (放送大学名誉教授、国際政治学者)
6	アジアの中の日本	「アジアと日本」から「アジアの中の日本」へと変化し、垂直的ではなく水平的な関係が築かれるようになった日本とアジアの関係性の変化を概説する。 【キーワード】 アジアと日本、アジアの中の日本、脱植民地化、地域主義、歴史認識問題	白鳥 潤一郎 (放送大学准教授)	白鳥 潤一郎 (放送大学准教授)
7	ヨーロッパのパラドックス／統合と分離	二度の世界大戦の舞台となりながら統合を進めたヨーロッパ。その歴史を押さえる。同時にイギリスのEU離脱などに揺れる現状を解説し将来を展望する。 【キーワード】 民族、エスニック集団、ブレクジット、難民問題、歴史、統合、記憶の共同体、ドイツ問題	高橋 和夫 (放送大学名誉教授、国際政治学者)	高橋 和夫 (放送大学名誉教授、国際政治学者)
8	日本とヨーロッパ	ヨーロッパと日本は遠いようで近い。経済関係を軸に第二次世界大戦後の日本とヨーロッパの関係を説明する。また、冷戦後に多面的となる関係性の変化にも触れる。 【キーワード】 「経済外交」、OECD、主要国首脳会議、経済摩擦、気候変動、日・EU経済連携協定	白鳥 潤一郎 (放送大学准教授)	白鳥 潤一郎 (放送大学准教授)
9	「第三世界」の苦悩	「第三世界」あるいは発展途上諸国と呼ばれる地域について、歴史的な変化を概説する。 【キーワード】 第三世界、南北問題、開発、腐敗、大国、石油危機、資源ナショナリズム、難民、冷戦、地域紛争、「イスラーム国」	高橋 和夫 (放送大学名誉教授、国際政治学者)	高橋 和夫 (放送大学名誉教授、国際政治学者)
10	「援助大国」日本	「援助大国」とも言われる日本。賠償に始まった日本の開発援助の軌跡と抱える問題を明らかにする。 【キーワード】 「援助大国」、ODA、賠償、経済協力、ODA大綱、開発協力大綱	白鳥 潤一郎 (放送大学准教授)	白鳥 潤一郎 (放送大学准教授)

回	テ ー マ	内 容	執 筆 担 当 講 師 名 (所属・職名)	放 送 担 当 講 師 名 (所属・職名)
11	核兵器との共存	冷戦終結後も核時代は続いている。核兵器との共存について歴史的な経緯も押さえながら概観する。 【キーワード】 キューバ危機、スプートニク・ショック、防止と抑止、核保有国の拡散、核不拡散条約、核兵器禁止条約	高橋 和夫 (放送大学名誉教授、国際政治学者)	高橋 和夫 (放送大学名誉教授、国際政治学者)
12	日本の安全保障／変わりゆく自衛隊と日米同盟	日本の安全保障政策は冷戦後に大きく変容した。それにもかかわらず日本国内の議論が深まっていない理由は何か。戦後初期からの防衛政策の展開を概観することでこの疑問に1つの答えを出す。 【キーワード】 自衛隊、災害派遣、防衛計画の大綱、ガイドライン、国家安全保障会議、平和安全法制	白鳥 潤一郎 (放送大学准教授)	白鳥 潤一郎 (放送大学准教授)
13	新しい国際関係／ドローン、サイバー、AI	ドローン、サイバー空間、AIなど国際関係の新たな懸案となっている諸問題について紹介する。 【キーワード】 ロボット、新しい戦争、ドローン、新しい戦場、サイバー、オバマのイラン攻撃計画	高橋 和夫 (放送大学名誉教授、国際政治学者)	高橋 和夫 (放送大学名誉教授、国際政治学者) ゲスト:小沢知裕(先端技術安全保障研究所長)
14	国際安全保障への参画	湾岸戦争における「外交敗戦」を機に日本は様々な国際安全保障へ参画するようになった。現在曲がり角を迎えているその取り組みを包括的に論じる。 【キーワード】 国連中心主義、国際協力構想、湾岸戦争、PKO、平和構築、「対テロ戦争」	白鳥 潤一郎 (放送大学准教授)	白鳥 潤一郎 (放送大学准教授)
15	日本と世界	世界と日本の繋がりを改めて確認すると共に、求められる日本外交像について検討し、国力が相対的に低下した日本に求められる外交像を検討する。 【キーワード】 新興国の台頭、国際主義の退潮、外交、国際秩序	白鳥 潤一郎 (放送大学准教授)	白鳥 潤一郎 (放送大学准教授) 高橋 和夫 (放送大学名誉教授、国際政治学者)